

## 平成28年3月期 第2四半期決算参考資料

### 1. 連結業績の推移

#### 連結業績

（単位：百万円）

	平成27年3月期 第2四半期実績	平成28年3月期 第2四半期実績	前期比	平成28年3月期 通期予想
売上高	1,650	2,157	30.7%	4,209
売上総利益	704	757	7.5%	1,530
（売上総利益率）	（42.7%）	（35.1%）	7.6pt	（36.3%）
（販売管理費率）	（33.2%）	（28.2%）	5.0pt	（32.7%）
営業利益	157	150	4.5%	154
（営業利益率）	（9.5%）	（7.0%）	2.5pt	（3.7%）
経常利益	185	145	21.5%	177
（親会社株主に帰属する） 当期純利益	118	84	28.7%	105

#### 国内海外別売上高 連結

（単位：百万円）

	平成27年3月期 第2四半期実績	平成28年3月期 第2四半期実績	前期比	平成28年3月期 通期予想
国内売上	1,018	1,217	19.6%	2,313
海外売上	632	939	48.6%	1,895
計	1,650	2,157	30.7%	4,209

注）上記海外売上区分に属する主な国：アメリカ、カナダ、中華人民共和国、イギリス、タイ等

#### 研究開発費・設備投資

（単位：百万円）

	平成27年3月期 第2四半期実績	平成28年3月期 第2四半期実績	前期比	平成28年3月期 通期予想
研究開発費	139	140	0.7%	295
設備投資額	309	180	41.6%	492
減価償却実施額	52	73	39.5%	192

#### その他

	平成27年3月期 第2四半期実績	平成28年3月期 第2四半期実績	前期比	平成28年3月期 通期予想
為替レート（1US\$）	103.03円（平均）	121.81円（平均）	-	120.17円（期末）
為替レート（1円）	172.73円（平均）	187.82円（平均）	-	187.38円（期末）
従業員数	183名（期末）	262名（期末）	43.2%	-
臨時従業員数	76名（平均）	94名（平均）	23.7%	-

【ご注意】本資料は発表済の決算内容や業績予想について補足的に説明するものでありますが、今後の業績については様々な要因により予想と異なる可能性があります。

## 2. 連結業績の概要

前年同期比で売上高が増収、営業利益・経常利益等については各々減益となりました。  
詳細につきましては第2四半期決算短信も合わせてご覧ください。

### 売上高について

前年同期比 30.7%の増収

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行の各種の経済・金融政策等を背景として緩やかな回復基調にあるものの、米国における金融政策の行方や中国での経済成長率鈍化の国内経済への影響などから、引き続き先行きは不透明な状況にある中、当社の属するカーアフターマーケットにおきましては、特に国内ではこの不透明感などを背景にユーザーの低価格志向からは依然として脱しきれない一方、一部高額品への購買意欲の増加傾向もあり、消費マインドの回復が鮮明になってまいりました。

このような情勢のもと、当社グループでは主力製品である「FLEX A」および「FLEX Z」の国内を中心とした販売の強化と拡大に引き続き注力するとともに、知名度のさらなる向上に向けた広告宣伝活動や、国内海外の各地域における特性に適した各種多様な販売キャンペーンを継続的におこなった結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期と比較して30.7%の増収となりました。

### 売上総利益率・営業利益について

各々前年同期比 7.6pt の低下、4.5%の減益

比較的利益率の低い製品の販売構成比が増えたこと、中国の生産拠点では稼働開始後も本格的な操業に時間が掛かっていることなどが影響し売上総利益率が7.6pt 低下しました。また経費削減効果等で販売管理費率は改善したものの、前述の影響を解消するには至らず営業利益が4.5%の減益となりました。

### 経常利益について

前年同期比 21.5%の減益

前年同期の為替動向により計上された為替差益の影響がなくなったことから21.5%の減益となりました。

お問合せ先：

株式会社ティン 管理課( I R 担当)

TEL：045(810)5511

【ご注意】本資料は発表済の決算内容や業績予想について補足的に説明するものでありますが、今後の業績については様々な要因により予想と異なる可能性があります。